



# 学校だより

横浜市立洋光台第一小学校

令和2年9月30日発行

令和2年度



## 『18班での響きあいと輝き』

校長 中村 智

9月16日(水)、校庭に18の班ができました。それぞれの班が1年生から6年生までの30名強の子どもたちで構成されています。

18班。これは、たてわり活動の班です。この日が初めてのたてわり活動となる「顔合わせ」でした。リーダーである6年生が中心となって活動を進行していきます。まずは、自己紹介。これまで話したことのないメンバーがほとんどだと思いますが、緊張しながらも立って自己紹介をしていました。他のメンバーは座って紹介を聞いていきます。このたてわり活動を通して、異学年交流を図っていきたいと思います。

28日(月)は、たてわり遊びでした。当初は25日(金)に予定していましたが、天候不順により延期となり、楽しみにしていた児童も多かったことと思います。

1組グループは特別教室と体育館、2組グループは校庭、3組グループは北公園での活動です。活動の始めには、リーダーが分かりやすくルールや分担等を説明し、下の学年の子どもたちは、それをしっかりと聞いていました。屋内では、『ジェスチャーゲーム』や『ボールまわしゲーム』等、校庭や北公園では、『だるまさんがころんだ』や『鬼ごっこ』等、事前にリーダーが考えた遊びを、時間と順番を考えながら楽しんでいました。

あるグループから「校長先生も一緒にやりましょう」と誘われて鬼ごっこに参加しました。革靴の紐を締めなおして臨みました。始まると、次から次に「鬼」が追ってきます。最初は何とか逃げられましたが、それも数分。息が切れてしまい、捕まってしまいました。今度は、私が「鬼」です。「捕まえてー」と子どもたちがすぐ近くまでやってきます。追いかけますが、逃げられてばかりです。私も楽しませてもらいました。

活動の最後に班ごとに集まり、感想を述べあいました。終了後には、担当の教員のまわりにリーダーが集まり、活動の振り返りをし、次の活動につなげていきます。

あわせて、ペア学年活動も行っています。1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生。このペア学年でも異学年活動を行っていきます。集会に加えて、上の学年が下の学年のお世話をすることもあります。その一つが6年生による1年生の給食補助です。給食を食べ終わった6年生が1年生の教室に行き、牛乳パックを開く手伝いをしたり食器の片付けのアドバイスをしたりしてきました。

これらのたてわり活動、ペア学年活動を通して、異学年交流を図り、思いやりの心や仲間意識、自分の役割を果たそうとする責任感等を育てていきます。

学校教育目標『ひびきあいかがかやく 洋一の子』にあるように、「18班での響きあいと輝き」を後期もたくさん見せてくださいね。洋一小の皆さん！